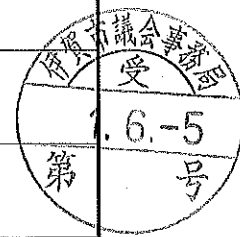


伊賀市議会行政視察報告書

伊賀市議会議長 様		報告者	議員名 川上 善幸	
参加者名	岩田佐俊、上田宗久、川上善幸			
①	視察日時	5月22日 14時00分	視察先	鹿児島県鹿児島市役所
	視察事項	観光政策・観光振興について		
②	視察日時	5月23日 10時00分	視察先	学校法人神村学園
	視察事項	将来にわたっての分校としての方針		
③	視察日時	5月23日 13時15分	視察先	鹿児島県いちき串木野市役所
	視察事項	高齢者福祉施策、ころばん体操の概要		
④	視察日時	5月24日 10時00分	視察先	山口県山口市役所
	視察事項	地域住民主体のコミュニティ交通について		
【視察の成果】 別紙のとおり				
費用	旅費：82,826円 研修参加費： 円 合計：82,826円			



【鹿児島市 視察の成果・所見等】

〈観光政策について〉

- ・人口 約600,000人 平成16年11月隣接5町と合併
- ・総面積 約547km²
- ・平成8年4月 中核市指定 船橋市に次ぎ第2位
- ・平成31年4月1日 市制130周年
- ・陸、海、空の交通結節点
- ・第3期 観光未来戦略の基本目標
「鹿児島の経済成長のエンジンとなる稼ぐ観光の実現」
- ・積極的に取り組む3つのプロジェクトとして「稼ぐ力の強化」「インバウンド対応の強化」「広域連携の強化」を上げて取り組んでいる
- ・稼ぐ民間事業者の支援、連携を行っており、一般財源を使い補助金額は、上限400万円で対象経費の二分の一で補助期間は2年間、対象事業は観光消費額の拡大につながる民間主体の新たな事業である。
- ・採択方法は審査会形式で、前回は6事業中1つを採用したが、予算的には2つ分を確保している。
- ・港には大型クルーズ船が年間約100隻は入ってくる。クルーズ船が来ると移動の問題が発生するので、受け入れ協議会が臨時バス等を手配している。
- ・かごしま大使が5人任命されており、活動や役割等はコンベンション協会（観光協会）が調整している。
- ・リピーターにならなくても食の取り寄せでも消費額アップを目指している。
- ・陸路では平成23年、九州新幹線が全線開通したことは大きい。
- ・空港では国内外を合わせて週33便が乗り入れている。
- ・インバウンドはアジアからの観光客が約8割である。
- ・観光客全体では9割以上が国内観光客で、海外からは1割弱(約35万人)。
- ・市内の9割が温泉水であることも売りの一つ。
- ・47年ぶりに国体が開催されるのでアピールのチャンスである。
- ・世界文化遺産では旧集成館機械工場や旧鹿児島紡績所技術館等がある。
- ・観光地以外では、温泉、牛肉、豚肉も有名である。
- ・ビーガン、イスラムの方への食の対応はまだ数件の店しかできていない。
- ・右肩上がりの観光の伸びと受け入れのバランスが課題となっている。
- ・対応して頂いた観光プロモーション課の方の様子からすると年間一千万人の観光客の対応に追われ、移動や食に関する対応が十分にできていないようであるが、稼ぐ力の強化には、かなり知恵と力が入っている。
- ・受入体制として、観光ボランティアガイドや女性目線、市民自らが楽しむとある。

【いちき串木野市 視察の成果・所見等】

〈ころばん体操について〉

- ・人口 27,833人
- ・総面積 112,30km²
- ・平成17年10月11日に串木野市と市来町が合併
- ・マグロ漁船が34隻営業している。
- ・焼酎蔵が8つある。
- ・食を核にした「食のまちづくり宣言」「薩州串木野まぐろプロジェクト」など他市にない取り組みを官民共同で進めている。
- ・ころばん体操を始めて4年目を迎えた。
- ・ころばん体操は岡山県津山市の「こけない講座」の体操プログラムをほぼそのまま使っている。
- ・ひっかけん体操という口腔機能維持の取り組みはオリジナルである。
- ・鹿児島県のバックアップは、モデル地域だけアドバイザー派遣がある。
- ・特徴的な事は医療費、介護度の比較調査を行っており、医療費は少し減少し、注目すべきは介護度の認定率が20から18%に減少したことである。
- ・元気いきいきフェスタ「ころばん自慢大会」を毎年実施しており、発表して自慢したいグループは3ヶ所程度であるが、全体の参加者が500人もいることに驚いた。人口から考えるとかなり多い参加者数である。
- ・ころばん体操実施状況は、143ある公民館のうち103の公民館で実施しており、2,000人以上参加されている。
- ・現場を視察したら雰囲気としては、ふれあいサロンのようになっている。
- ・初回開始から5回目までは運動指導士、看護師、保健師等の専門員が指導してくれて、それ以降は住民同士で行っていく。
- ・一年に一度は、開催地区を地域包括支援センターが巡回して再指導する。
- ・地域の神村学園の理学療法士や作業療法士の先生を講師に招くこともある。
- ・講師の先生は1時間4,000円で指導に来てくれる。
- ・対象者は65歳から75歳が4割で、6割が75歳以上の参加である。
- ・ころばん体操は、健康マイレージとタイアップしているので参加者は体操に参加したり、ころばん自慢大会に参加をするとポイントが付与されるので参加者が多いのではと思われる。
- ・ポイントは上限があり、グループ開催では上限8万円まで、個人では上限5千円までで、ポイント利用して講師を招くことも行っている。
- ・興味深いことは、ころばん体操がインフォーマルとしてケアプランに位置づけられているので、介護予防としての確実な効果として捉えられていることが素晴らしい。

【神村学園 視察の成果・所見等のまとめ】

〈将来にわたって分校としての方針について〉

- ・学校関係者数 2,000人(市の人口は約27,000人)
- ・創立64年
- ・高等部、中等部、初等部、附属幼稚園、高等部通信制課程、専修学校とあり、スポーツは数名のプロを輩出している。また伊賀市が必要としている看護師をはじめ、理学療法士、作業療法士や保育士資格取得もできる。
- ・伊賀分校では開設より2年が経過し、平成31年3月には元ウィッツの生徒は卒業したので、一旦学校継続の検討をしたが、地域の声や様々な事を検討した結果、継続をすることとした。
- ・学校、生徒を引き継いだ時点から今日までの累積赤字は7,000万円で、引き継いだ時点での教員の給与は、通常の約2倍の給与が支払われていたので、通常の給与に変更したので、20人いた先生の半数は辞職したので苦勞した。
- ・校舎は無償貸与で引き継いだら、当時から設備が古く補修にお金がかかりすぎる状況である。せめてキュービクルを換える1,000万円の補助をして欲しい。
- ・伊賀市と交渉をしても「お金がない」との話ばかりで、伊賀市の責任感覚の欠如や学校存続に対して意見すら持ち合わせていない。「もっと興味を持つべきだろ」と怒りを表しておられた。
- ・ウィッツから引き継いだ時は、生徒が2,000人いたが、生徒達の事を考えると二重に入学金を支払う事は気の毒と考え、新しく入学金も徴収せず、学校としても様々な努力をして来たが、本来の責任主体は特区申請した伊賀市が管理監督するべきだった。との厳しい意見だった。
- ・地域の状況も全く分からず引き継いでいるので、本当は学校長は地域の方にして欲しい。生徒募集にも力を貸して欲しい。伊賀市は人の紹介くらいして欲しい。市は逃げ腰だができることはあるはずだ。との意見。
- ・単純に私学が伊賀市に来たという意識ではなく、「神村学園を企業として考えて欲しい。」伊賀市としての企業誘致としての支援はできないのか!?
- ・神村学園としては、現状打破する為に、より良くする為に、様々な方法を検討されており、伊賀分校の学校法人化も考えていて、看護学科の設置や普通科を設置して留学生を対象として介護、日本語コースの検討をしている。特に外国人は通信制が制度上できないので、全日制の設置が必要。
- ・普通科では、男女の野球や男女のサッカーの特化コースも検討しており、まさに伊賀市としての将来像がここにある。人口増加、専門資格取得、町の活性化、どの視点からでも可能性を感じる結果となった。

【山口市 視察の成果・所見等】

〈地域住民主体のコミュニティ交通について〉

- ・人口 197,422人 平成17年10月 1市4町で合併
22年 1月 阿東町を編入
- ・総面積 1,023 km²
- ・阿東町が編入され、徳地町とで山口市の約半分の面積を占めている。
- ・面積が伊賀市の二倍もあるので、マイカー依存が非常に強い。
- ・目指すべき都市構造としては、重層的コンパクトシティとしている。
- ・行政主体のバス運行に財政負担が限界。移動手段のない地域からは不公平と不満の声、わが地域にもコミュニティバスが欲しいとの意見。
- ・山口市交通まちづくり委員会を設置し、計画検討段階から市民と交通事業者も一緒に考える。
- ・市民交通計画は、基幹交通は交通事業者が主体となり、コミュニティ交通は地域が主体となり移動手段を整える。
- ・コミュニティタクシーはタクシー事業者にキロ計算で行政が補助金として支払って運行している。
- ・運行態様は定時定路線が多くて、定時定路線から一部デマンド、区域運行など地域によって様々である。
- ・送迎運行する乗り物は9人乗りジャンボ車両や5人乗りセダン、4人乗りセダンなど、これらも地域によって様々である。
- ・運行曜日や時間帯、本数なども地域によって様々である。
- ・それぞれの地域が自分達の地域の為に検討して運行まで整えていくのだが、タクシー事業者が地域にあることが前提になっており、タクシー事業者が廃業した為、運行まで取りやめになった地域がある。
- ・タクシー事業者もドライバー不足が問題となっており、各地域としては、10年後バスやタクシー事業者が保っているのか大きな不安と問題があると切実に言っておられた。
- ・ドライバー不足を解消する為に、運転体験会を運輸支局の駐車場で開催し、バス3台、タクシー1台を用意して啓発活動を行ったりしている。
- ・運行はボランティアでは持続性と安全性が保てないと考えている。しかしながらドライバーの年齢が、60歳以上が70,5%を占めている。
- ・コミュニティタクシーを補完する為にグループタクシー制度もあり、地域で65歳以上の方で、公共交通から1キロ以上離れていて、4人以上で申請できる。利用方法は1キロ以上1,5キロ未満は300円券×60枚、1,5キロ以上4キロ未満は500円券×60枚、4キロ以上は700円券×60枚を相乗りでも個人でも利用できる制度。

旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会 明政クラブ	氏名	川上 善幸
用務名(目的・場所)	5月22日 鹿児島市行政視察「観光政策・観光振興について」			
	5月23日 神村学園行政視察「将来にわたっての分校としての方針」			
	5月23日 いちき串木野市行政視察「高齢者福祉施策、ころぼん体操の概要」			
	5月24日 山口市行政視察「地域住民主体のコミュニティ交通について」			
用務従事期間(時間)	従事月日	5月 22日	従事時間	14:00 ~ 15:30
		5月 23日		10:00 ~ 11:30 13:15 ~ 15:15
		5月 24日		10:00 ~ 11:30

出張月日	出発地(出発箇所)	交通用具	到着地(到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代
				路程	運賃	急行料金					
				km	円	円	円	円	円	円	円
5月22日	伊賀神戸	近鉄	鶴橋	74.4	1,070	900	1,970				
	鶴橋	JR	大阪	7.7	12,090	0	12,090				
	大阪	JR	新大阪	3.8	↓	0	0				
	新大阪	JR新大阪	鹿児島中央	911.2	↓	10,120	10,120				
	鹿児島中央	JR	串木野	34.1	650	0	650	1,500	8,500	1,700	込
5月23日	川内	JR新幹線	博多	242.8	7,120	7,010	14,130				
	博多	JR新幹線	新山口	147.9	↓	↓	0				
	新山口	JR	湯田温泉	10.3	↓	0	0	1,500	14,256	込	込
5月24日	山口	JR	新山口	12.7	7,880	0	7,880				
	新山口	JR新幹線	新大阪	474.4	↓	5,060	5,060				
	新大阪	JR	大阪	3.8	↓	0	0				
	大阪	JR	鶴橋	7.7	↓	0	0				
	鶴橋	近鉄	名張	66.1	1,070	900	1,970				
	名張	近鉄	伊賀神戸	8.3	↓	0	0	1,500			
計							円	円	円	円	円
							53,870	4,500	22,756	1,700	円
							合計	82,826			

領収書等添付用紙

議員名

川上善幸

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)



領 収 証

No. 013467

伊賀市議会明政クラブ様

¥ 229,878-

但し 5/22、24 鹿嶋島行末切符・宿泊代として



上記の通り正に領収しました。

2019年5月17日

〒518-0820 三重県伊賀市平野西町1番1

伊賀ふるさと農業協同組合

TEL 0595-24-5111(代)

FAX 0595-21-2716

担当部署 旅行センター

取扱者印



※備考 この領収証の発行月日及び取扱者の捺印のないものは無効です。

※ 参加議員3名で按分する
229,878円 ÷ 3名
= 76,626円

領収証原本は岩田議員の領収証に添付

【請求書】

伊賀市議会明政クラブ 様

JAIがふるさと旅行センター
 〒518-0820三重県伊賀市平野西町1-1
 Tel. 0595-21-3180 Fax. 0595-21-7570
 旅行業務取扱管理者: [Redacted]
 担当者: [Redacted]

この度は、JAIがふるさと旅行センターをご利用いただき誠に有難うございました。
 今回のご利用明細を下記の通りご請求させていただきます。
 尚、ご請求代金にご不明な点、違算などがありましたらご一報ください。
 次回のご利用お待ち申し上げます。

ご請求額
¥229,878 円

ご参加人員 3名様

ご利用日: 2019年5月22～24日

内 容: 鹿児島行き

月日	項目	数量	単価	金額	備考
5/22	近鉄乗車券	3	1,070	3,210	伊賀神戸～鶴橋
〃	近鉄特急券	3	900	2,700	伊賀神戸～鶴橋
〃	JR乗車券	3	12,090	36,270	鶴橋～鹿児島中央
〃	新幹線指定席	3	10,120	30,360	新大阪～鹿児島中央
〃	JR乗車券	3	650	1,950	鹿児島中央～串木野
〃	ホテルアクシアくしきの	3	8,500	25,500	1泊朝食付
5/23	JR乗車券	3	7,120	21,360	川内～湯田温泉
〃	新幹線指定席	3	7,010	21,030	川内～新山口
〃	ホテルニュータナカ	3	14,256	42,768	1泊2食付
5/24	JR乗車券	3	7,880	23,640	山口～鶴橋
〃	新幹線指定席	3	5,060	15,180	新山口～新大阪
〃	近鉄乗車券	3	1,070	3,210	鶴橋～伊賀神戸
〃	近鉄特急券	3	900	2,700	鶴橋～名張
合計				229,878 円	

【振込先】

金融機関名: 伊賀ふるさと農業協同組合 本店
 口座番号 : 普通 [Redacted]
 口座名 : JAIがふるさと旅行センター

お振込みの場合の振込手数料は、お客様にてご負担下さいますようお願い致します。

本状と行き違いにより、既にお支払済みの場合は、あらかじめお許し下さいますようお願い申し上げます。



伊賀市議会行政視察報告書

伊賀市議会議長 様		報告者	議員名 川上 善幸	
参加者名	北森徹、岩田佐俊、上田宗久、川上善幸			
①	視察日時	8月21日 14時00分	視察先	鳥取県鳥取市役所
	視察事項	小さな拠点づくり支援事業について		
②	視察日時	8月22日 13時30分	視察先	NPO法人「気張る！ふるさと丹後町」
	視察事項	ささえ合い交通について		
③	視察日時	8月23日 9時30分	視察先	京都府福知山市役所
	視察事項	議会改革について		
【視察の成果】 別紙のとおり				
費用	旅費：50,648円 研修参加費：4,000円 合計：54,648円			

【鳥取市佐治町 視察の成果・所見等】

〈小さな拠点づくり(小規模多機能自治)について〉

- ・平成16年11月に、鳥取市と8町村で合併し、山陰で初の20万人都市となる。
- ・総面積 765,31km²
- ・鳥取市人口 187,288人
- ・佐治町人口 1,847人 高齢化率49,1%
世帯数 766世帯(89世帯が自治会に入っていない)
集落数 27集落
- ・佐治町の小さな拠点事業の取り組みと新たな地域運営組織について
 - : 佐治町域は79,89km²で市内の十分の一を占めている。
 - : 鳥取市中心部までは約30kmかかる。
 - : 人口が合併から15年で2,827人から1,847人に減少
 - : 山林が9割を占め、山間地農業、林業、梨栽培、和紙生産が盛ん。
 - : 過疎法、山村振興法、辺地法、豪雪地帯、各指定されている
 - : 一般社団法人 五しの里佐治地域協議会、民泊や各種体験がある。
 - : 「五し」とは、梨、和紙、星、石、話の「し」を「五し」で表し、田舎暮らし体験、農家民泊を中心に特色ある地域づくりに取り組んでいる。
 - : まちづくり協議会が平成21年2月8日に設立し、①健康・福祉部会、②文化・スポーツ部会、③地域・環境部会、④広報部会の4部会で活動
 - : まちづくり協議会設立から10年を経過した地域の現状で良かった事は、児童の減少と共に学校行事や清掃活動に支障が出てきたが、これの支援を契機として、地域が協働して学校を支える活動が活発化した。
 - : 課題としては、佐治町は突出して人口減少と高齢化が進行し、生活に必要なサービスや機能がだんだんと縮小・後退した。
 - : 地域は将来への備えについて検討を開始、小さな拠点事業事前検討会を設置した。そしてアンケート調査を実施した。
 - : 佐治町小さな拠点事業計画(地域助け合い事業)を作成。これまでの「行政まかせ」や「行政頼り」からできることは可能な限り住民主体で取り組むことへの転換とする計画を作成。
 - : これまでのまちづくり協議会主体から地域でNPO法人を設立し、自立する地域を目指す。現在は住民の80%が会員で100%を目指す。
 - : NPO法人年会費は、個人500円、団体2,000円
 - : NPO法人さじ未来は、令和元年9月に設立予定。今後はまち協・自治連合会事業等の組織編入や地区公民館の地域運営(指定管理)等を行う。
- ・山村地域の地域運営、自治運営として今後も注目をしていく。

【京丹後町 視察の成果・所見等】

〈ささえあい交通 配車システム“ウーバー”について〉

- ・平成16年4月、6町で合併し京丹後市が誕生
- ・京丹後市人口 54,670人 総面積 501km²
- ・丹後町人口 5,130人 総面積 65km²
高齢化率42.3%

・丹後町のスマートフォンでウーバーを活用しマイカーを使ったライドシェア型公共交通「ささえあい交通」の実践について

- ：天橋立、城之崎温泉の有名観光地の狭間にある市。
- ：京丹後市は全域過疎地域に指定されている。
- ：運行主体はNPO法人「気張る！ふるさと丹後」
- ：運行は道路運送法に基づく公共交通空白地有償運送で登録して実施
- ：平成28年5月26日から全国初のライドシェア型で運行開始
- ：NPO法人としては、市営デマンドバスを受託し、月～土曜日まで運行してきた実績があったので、今回の運行は短期間で実施可能となった。
- ：ささえあい交通の配車・応答のしくみは、①車を呼ぶ②運転手が受ける、③指定の場所へ車が来る、④乗車して移動である
- ：ここには車呼び出しからウーバーというアプリが利用されている。
- ：利用者は、スマホでアプリをダウンロードして車を呼ぶが、ボタン操作自体は3回で配車できる。
- ：走行中もスマホでルート確認が可能、下車後は運転手を5段階で評価する。評価の状況によってはウーバー社が運転手として登録抹消する仕組みになっている。逆に利用者も評価されるので、泥酔などで荒い利用になると利用できなくなる可能性もあるので安全管理されている。
- ：運転手となるには人はスマホでアプリをダウンロードし、承認されたら運転手となる。運行管理の制限があるので、今は限界の18人が運転手として登録している。
- ：車は乗車して丹後町から町外まで行けるが、帰りは丹後町外からは乗車できない決め事となっている。丹後町内なら乗り降り自由で、運賃は最初の1.5kmまでは480円で、以降は1km毎に120円の加算となる。
- ：運転手は国土交通大臣認定講習の受講修了者。
- ：送迎はそれぞれの自家用車で行い、自動車保険は対人対物無制限で対応。
- ：送迎するにはスマホのシステムを「オンライン」「オフライン」の切り替えで活動するので空いた時間を利用して活動している。
- ：客観的な課題は、安全性とアプリ利用額が適正？継続可能なのか？

【福知山市 視察の成果・所見等のまとめ】

〈議会改革について〉

- ・人口 77,895人
- ・総面積 552,54 km²
- ・平成18年1月1日、1市3町が合併し新しい福知山市が誕生
- ・議会改革検討会議で検討し、3つを議会基本条例の柱として推進
 - ：情報公開の推進、市民参加の推進、議会の機能強化
- ・伊賀市議会との違いを上げてみると
 - ：情報公開の推進では、平成29年度から政務活動費を後払い方式に変更、役職期間を2年間に設定、インターネットライブ中継を実施
 - ：市民参加の推進では、平成27年度から議会報告会を地域と団体で開催、対話形式でグループ式や対話式で行う。グループ式は成功した感ある。行政視察研修報告会を議員が報告書を作成して年2回実施し、ライブ中継及び録画配信を行い、報告書はホームページに掲載する。平成28年5月には高校生フレッシュ議会を議場で開催。生徒が調査、研究してきたテーマを執行部に質問し、市長も答弁する。または年によっては、高校生との懇談会や交流会として意見交換の場を設けている。
 - 平成27年度から傍聴者への取り組みの充実として、手話通訳の希望者に委員会や本会議で実施しており、希望者は数名ある。
 - ：議会の機能強化では、議会政策検討会議が設置されており、議会改革検討会議から提出された報告を議長が受け、議会政策検討会議が招集され、意見聴取、合意形成、共通認識の醸成を図り、出席議員の過半数の同意で、市長等へ政策提言となる。
タブレット端末の活用を通信費、公費負担50%、議員負担50%で行い、ペーパーレス化を推進している。
- ・議会にはそれぞれローカルルールが存在しているようで、伊賀市では監査委員は一般質問をすることをよしとしない雰囲気があるが、福知山市議会では問題なく一般質問を行うことができる等、分かりにくい部分が多い。
- ・福知山市にはケーブルテレビの放映会社無く、本会議ライブ中継は平成19年度から自社方式(情報推進課)にて運用してきた。
- ・インターネットのライブ中継の配信サーバー使用料は、ひと月89,964円で年間税込みで、1,079,568円。
映像配信システム設置費用は、税込み1,186,500円。
- ・議会改革は、いかに議論を深めることができるか、いかに多くの意見を徴収することができるか、様々な意見に真摯に向き合うことが大切である。

旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会 明政クラブ	氏名	川上 善幸
用務名(目的・場所)	8月21日 鳥取県鳥取市行政視察「小さな拠点づくり支援事業について」			
	8月22日 NPO法人気張る！ふるさと丹後町視察「ささえ合い交通について」			
	8月23日 京都府福知山市行政視察「議会改革について」			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	8月 21日	従事 時間	14:00 ~ 16:00
		8月 22日		13:30 ~ 15:30
		8月 23日		9:30 ~ 11:30

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	日 当	宿泊料	夕食代	レンタカー 代	
				路程	運 賃	急行料金						
8月21日	伊賀神戸	近鉄	鶴橋	km	円	円	円	円	円	円	円	
	鶴橋	JR	大阪	7.4	1,070	900	1,970					
	大阪	JR	鳥取	210.7	↓	3,400	3,400	1,500	朝食代込 9,600	1,700		
8月22日	鳥取	レンタカー	京丹後市 ～福知山市								レンタル代 7,396	
								1,500	朝食代込 9,250	1,700	通行料 295	ガソリン代 637
8月23日	福知山	JR	京都	88.5	1,490	1,690	3,180					
	京都	JR	大和八木	55.1	1,380	1,320	2,700					
	大和八木	JR	伊賀神戸	40.7	↓	↓		1,500				
計							円 15,570	円 4,500	円 18,850	円 3,400	円 8,328	
							合計	50,648				

※レンタカー代に関する料金は全て参加議員4名で按分した料金を計上しています。

領収書等添付用紙	議員名	川上善幸
調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

領 収 証

三重県伊賀市議会 明政行^リ様

No. 03908

2019年8月15日
(再発行)

金額

¥169,427-

但し 8/21-23 視察費用にて
上記の金額正に領収いたしました



内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

JTB 総合提携店

(株) 三重旅行サービス

アピタ ☎0595-26-0211 アピタ名張店 ☎0595-68-5181
伊賀上野店 ☎0595-21-2917



【領収書内訳】	参加議員4名分(北森、川上、上田、岩田)	}	合計 169,427円
鉄道賃	15,570円 × 議員4名 = 62,280円		
宿泊料	18,850円 × 議員4名 = 75,400円		
レンタカー代	29,587円		
取扱手数料	540円 × 議員4名 = 2,160円		

※ レンタカー代は参加議員4名で按分する。29,587円 ÷ 4 = 7,396.75円
 ※ 上記の取扱手数料は政務活動費から支出しない。

領収証原本は北森議員の領収証に添付

領収書等添付用紙

議員名

川上善幸

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 福知山

TEL 0773-27-3992

4月1日から近畿道・阪和道・西名阪道等では、出口でETC対距離料金を案内します。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

19年 8月22日16時59分

車種 普通

通行料金 ¥1,180-

(現金)

-入口料金所- 宮津天橋立本線

はじめませんか?ETC!詳しくは

www.tokutoku-etc.jp

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号209-02061627-00

通行料

宮津天橋立~福知山

ENEOS

領収書

(株)福知山石油

福知山SS

京都府福知山市末広町5-11

TEL:0773-22-4610

2019/08/22(木)17:55

現金フリー

様

30-1684101-000007

1684 5058

売上 現金フリー

手

レギュラー

110100

¥2550

17.00L

@150.0 L-3N-7

小計

¥2,550

(内消費税等

¥189)

合計

¥2,550

※上記にて領収書とさせて頂きませ

期間中当店3000円以上のご利用

で、東京ディズニーランド貸切ナイ

トなど素敵な賞品が当たる!詳しく

は ENEOS貸切ナイト で検索

☆☆7月1日~9月30日☆☆

No.7908

担当:0014

POS番号01

2019/08/22

レンタカーガソリン代

領収証原本は北森議員の領収証に添付

領収書等添付用紙	議員名	川上善幸
調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

領 収 書

伊賀市議会 明政クラブ様

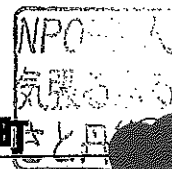
金 12,000 円也

但し、8/22 『ささえ合い交通』の視察資料代として

(内訳 3,000 円 × 4 人)

上記の金額確かに受領致しました

令和 元 年 8 月 22 日



NPO法人 気張る! ふるさと丹後町

【領収書内訳】 参加議員 4 名分(北森、川上、上田、岩田)
 研修参加費(視察資料代) 3,000 円 × 議員 4 名 = 12,000 円

領収証原本は北森議員の領収証に添付

領収書等添付用紙

議員名

川上 善幸

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

No.

領 収 書

川上善幸 様

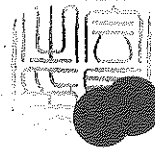
金 1,000 円也

視察資料代として上記金額を領収しました。

令和 元 年 8 月 2 日

鳥取市佐治町加瀬木2542-1
佐治町小さな拠点事業推進委員会
会長 小谷 繁喜

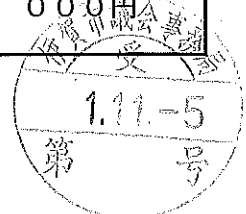
取扱者



伊賀市議会行政視察報告書

伊賀市議会議長 様		報告者	議員名 川上 善幸	
参加者名	北森徹、岩田佐俊、上田宗久、西口和成、福村教親、川上善幸			
①	視察日時	10月31日 11時30分	視察先	久礼大正町市場、酔鯨土佐蔵
	視察事項	土佐の食文化を活用した地域振興事例視察		
②	視察日時	月 日 時 分	視察先	
	視察事項			
③	視察日時	月 日 時 分	視察先	
	視察事項			
【視察の成果】 別紙のとおり				
費用	旅費：	円	研修参加費：9,000円	合計：9,000円

※ 旅費は研修費に計上



【視察の所見】

「中西部エリア 土佐の食文化を活用した地域振興事例視察」

<視察先>

○久礼大正町市場視察

- ・高知県の中央から西へ車で約一時間の場所であり、付近には道の駅なかさともある地域で、「高知で鰹を食べるならここ」と言われている。
- ・なかさとマーケットには23の店舗がありそれぞれ地区の特産物を販売している。
- ・休憩、観光拠点施設「ぜよびあ」があり、買ったものをイートイン形式で自由に持ち込みができ、観光地図やパンフレットも設置、毎週土曜日には移住相談窓口も開設している。
- ・観光、体験も充実しており、2017年にオープンした道の駅なかさとや温泉施設「黒潮本陣」、四万十川上流域に掛かる沈下橋等、観光名所や体験が多数ある。
- ・営業は土日祝は9時から16時まで、月曜から金曜は10時から16時まで営業している。
- ・通常は休みなく営業している事が素晴らしい。訪問した時は観光客はまばらであったが、鰹をはじめ期待される新鮮な地魚が色々販売しており、こじんまりしているが昔の商店街といった感じで都会からの観光客や山間部に住む人達には最高と言える。

○酔鯨 土佐蔵視察

- ・高知駅から約45分西へ行ったところの山間にあり、火曜日が定休日
2018年完成の「土佐蔵」蔵見学&試飲プラン（オリジナルお猪口のプレゼント付き）が大人500円でできる。
- ・開催期間は、2019年6月27日から2020年5月31日までで、10時30分から15時まで営業している。所要時間は30分間。
- ・数種類の地酒を販売しているが、ここでしか購入出来ない地酒は大いに興味がそそられ、訪問者は購入している様子であった。
- ・酒蔵ではあるが、甘酒を使ったスイーツドリンクもあり、女性や子どもにも十分飲める様にできている。最後にいはお猪口もあるので、「これでお酒を味わってみたい」と思わせるストーリーになっていることが、素晴らしいと感心した。

領 収 証

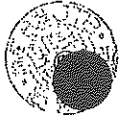
株式会社 JTB



登録番号

A No 045202

株式会社 JTB
高知支店
高知市堺町1-21
JTBビル3階 〒780-0834
TEL 088-823-2331
FAX 088-873-0609



川上 善幸 様

期間：2019年10月30日～2019年10月31日

下記の金額正に領収いたしました。

¥ 45,000-

2019年 12月 2日

出納責任者	取扱者

但し 第14回全国中議会議長会研究フォーラム
宿泊・視察代金として。
(2泊 朝食付き)

ご入金内訳 (今回のご入金額)

※軽減税率対象

日付	項目	単価	利用数	金額	摘要	消費税率
	代金計 (①)			¥ 45,000 -	うち消費税	
	(10%対象	¥			¥)
	(※ 8%対象	¥			¥)
	(8%対象	¥			¥)
	(対象外	¥			¥)
10月30日	宿泊・視察代金	45,000	1	45,000		

領収証原本は研修費の領収証に添付

収 入
印 紙


領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

伊賀市議会 川上 善幸 様

請求書番号 169
発行日 2019/10/11

請求書

第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知


 株式会社JTBC
高知支店
〒780-0834
高知県高知市堺町1丁目21番地
JTビル3階
支店長 眞田 直也
TEL 088-823-2331

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
10月24日(木) までに、お支払いくださいますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
早めにご連絡をお願いいたします。

ご請求内訳	人数	金額
視察代金		¥9,000
宿泊代金		¥36,000
合 計		¥45,000
内 入 金 額		

ご請求額

¥45,000

* 振込手数料はお客様にてご負担下さいますようお願いいたします

振込口座

【銀行名】 みずほ銀行

【預金種別】 普通

【口座名義】 株式会社JTBC

【支店名】 十四号支店

【口座番号】

【お客様番号】 169-3

* お名前の前にお客様番号をご入力ください。

手配回答書面

お申込内容を以下の通りご回答させていただきますのでご確認いただきます様お願い申し上げます。

●参加者登録内容

個人受付番号	氏名	フリガナ	職名
169-3	川上 善幸	カワカミ ヨシヒデ	議員

※敬称略 ※お問い合わせの際は個人受付番号が必要です。

●フォーラム

開催日	抽選結果
10/30(水)・31(木)	当選

●視察プラン

催行日	コース名	記号
10月31日(木)	中西部エリア 土佐の食文化を活用した地域振興事例視察	F

●宿泊プラン

ご利用日	ホテル名	部屋タイプ	記号
10/29(火)			
10/30(水)	ドリーイン高知	シングル	18S
10/31(木)	ドリーイン高知	シングル	18S

※第3希望までのご希望に沿えない場合は代案を提示させていただいておりますのでご了承ください。

●航空券+宿泊セットプラン(航空券)

ご利用日	区間・便名	記号

※ご希望でのお手配が不可の場合、空欄のままとなっております。ご了承ください。

※大会用の座席数よりも大幅に希望数が多いため、お手配不可の場合がございます。ご了承下さい。

〒170-0013

東京都豊島区東池袋3-23-14 6F

(株)JTBビジネスネットワーク内

【第14回全国市議会議長会研究フォーラムin高知】デスク

電話:03-5396-8165 FAX:03-5396-8140

メール: shigikai2019kochi@jbn.jtb.jp

営業時間:9:30-17:30(土日祝休)

第14回

全国市議会議長会 研究フォーラム

in高知

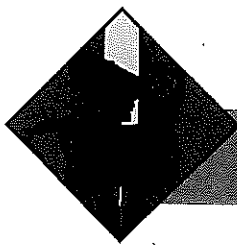
参加のご案内

開催日:令和元年10月30日(水)・31日(木)

場 所:高知ぢばさんセンター

主催:全国市議会議長会 後援:総務省

実施:第14回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会



タイムスケジュール

第1日目 10月30日(水) [会場：高知ぢばさんセンター]

- 12:00 開場・受付
13:00 開会式
13:20 第1部 基調講演
「現代政治のマトリクスーリベラル保守という可能性」
中島 岳志 東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授
14:20 休憩
14:40 第2部 パネルディスカッション
「議会活性化のための船中八策」
コーディネーター 坪井ゆづる 朝日新聞論説委員
パネリスト 高部 正男 市町村職員中央研修所学長
横田 響子 株式会社コラボラボ代表取締役／お茶の水女子大学客員准教授
古川 康造 高松丸亀町商店街振興組合理事長
田鍋 剛 高知市議会議長
16:40 次期開催地挨拶
16:50 次期開催地挨拶終了
18:00 第3部 意見交換会 [ザ クラウンパレス新阪急高知]
19:00 意見交換会終了



第2日目 10月31日(木) [会場：高知ぢばさんセンター]

- 8:30 開場
9:00 第4部 課題討議
「議会活性化のための船中八策」
コーディネーター 坪井ゆづる 朝日新聞論説委員
事例報告者 滝沢 一成 上越市議会議員
久坂くにえ 鎌倉市議会議長
小林 雄二 周南市議会議長
11:00 閉会式
11:30 第5部 視察

※登壇者は、変更になる場合もございます。

視察スケジュール

E

中東部エリア 国指定の天然記念物・園芸を活用した地域振興事例視察

日帰り

コース

コースポイント 国指定の天然記念物である龍河洞、ハウス栽培を行い年中メロンやスイカを楽しめる西島園芸団地、トリップアドバイザーの全国動物園人気ランキングで2位に入った「のいち動物公園」など、様々なアプローチで地域の活性化を目指す物部川地区をご視察いただきます。

- 募集人員：90名
- 最少催行人員：30名
- 旅行代金（お一人様あたり）：9,000円
- 添乗員同行します
- 代金に含まれるもの：貸切バス代金・昼食代金・視察入場料・添乗員費用

		行程						食事
10月31日 (木)	高知ぢばさんセンター	※滑りやすいためスニーカーのご持参をおすすめします。						朝 × 昼 ○ 夜 ×
		11:30	12:00	12:40	13:20	14:20		
		15:00	15:40	16:10	17:00	17:20	17:50	

【龍河洞】

国指定の天然記念物、日本三大鍾乳洞の一つであり弥生時代の穴居遺跡が見られます。高知の雄大な自然が感じられます。鍾乳洞のため革靴では滑りやすくスニーカーのご持参をおすすめいたします。

【西島園芸団地】

空港からも高速道路からも近く、南国高知のフルーツを一年中栽培しているトロピカルゾーン。200種類の亜熱帯植物が出迎える、地域の観光と園芸振興に貢献する取り組みをご覧ください。

【のいち動物公園】

のいち動物公園は、トリップアドバイザーによる「旅好きが選ぶ！日本の動物園・水族館ランキング2018」で全国動物園人気ランキング2位に選ばれました。動物との距離感や触れ合いなどを重視した動物園です。

F

中西部エリア 土佐の食文化を活用した地域振興事例視察

日帰り

コース

コースポイント カツオの一本釣りでも有名な久礼地区の久礼大正町市場の新鮮な海産物による食文化の提供と、高知の蔵元「酔鯨」の企業立地奨励金を活用した地域振興事業への取り組みをご視察いただきます。

- 募集人員：50名
- 最少催行人員：30名
- 旅行代金（お一人様あたり）：9,000円
- 添乗員同行します
- 代金に含まれるもの：貸切バス代金・昼食代金・添乗員費用

		行程						食事
10月31日 (木)	高知ぢばさんセンター	==== 土佐市周辺 昼食 ===== 久礼大正町市場 視察 =====						朝 × 昼 ○ 夜 ×
		11:30	12:30	13:40	13:50	14:40		
		15:10	16:10	17:00	17:30			

【久礼大正町市場】

庶民の台所として、昔から新鮮な魚介類と青果類が販売されてきたアーケードと露天の市場で、久礼地区における食文化の提供と観光振興の拠点となっています。

【酔鯨 土佐蔵】

高知の蔵元「酔鯨酒造」が、高級酒を生産する新工場「土佐蔵」を平成30年に土佐市に竣工し、公開しています。高知県に根差した産業振興事例の工場をご見学ください。

※記号の見方： == バス …… 徒歩

※視察箇所は都合により変更になる可能性もございます。最終の視察コースは、最終案内にてご確認ください。

※日帰りの場合と1泊の場合で取消料の基準日が異なります。ご注意ください。